



令和7年度 10/24発行 第3号  
兵庫県立須磨友が丘高等学校  
総合学科推進部

### 令和7年度体育祭 開催

9月25日(木)、曇り空のもと本校の体育祭を実施しました。途中、小雨が降る場面もありましたが、生徒・教職員・保護者の皆様のご協力により、すべてのプログラムを無事に終えることができました。各学年の種目やクラス対抗リレー、全学年が参加する大縄跳びなど、どの競技も大いに盛り上がり、グラウンドには笑顔と歓声があふれました。また、教員チームによるリレーも行われ、会場は大いに沸きました。生徒たちの全力の姿と、仲間を応援する声が響く思い出に残る一日となりました。

### 2025年大阪・関西万博を見学しました

10月1日(水)、本校の創立記念日に、全学年で「2025年大阪・関西万博」を見学しました。日本館や大阪ヘルスケアパビリオンをはじめ、世界各国や企業の展示を巡りながら、環境や健康、テクノロジーなど、“いのち輝く未来社会”をテーマにした多彩な取組を体感しました。会場の中心にそびえる大屋根リングのスケールと美しさに圧倒され、人と人、国と国がつながる“One World, One Planet”の世界観を実感する場面もありました。生徒たちは、それぞれの国や企業が示す多様な視点や創意工夫に触れる中で、世界の課題と日本の可能性を改めて考えるきっかけを得ています。未来を見つめ、自らの生き方を思い描く学びの一日となりました。



### 1年次 産業社会と人間 職場訪問全体発表会

10月3日(金)に、職業研究の全体発表会があり、体験した職場ごとの発表で選出された代表者21名が、1年次生全体の前でプレゼンテーションを行いました。発表者は、様々な職場で感じ、学んだことから自分の職業観の基盤を作り上げ、堂々としていました。スライドや声の抑揚など自分の気づきを言葉にして、自分の経験を皆に分かりやすく伝える工夫をしており、聞いている生徒も良い刺激をたくさんもらえたようです。あまり思い通りにいかなかったなと思っている人は、まだ模索中なので当然のことです。他の人の話を聞いて、改めて自分の考えに気づけることも大切な学びです。発表の機会は今後もあるので、今回の経験が全員の今後の活動に活かされることを期待しています。

#### 〈生徒の感想〉

・発表を聞いて、様々な考え方があることを知りました。それぞれがこれから大切にしたいことや進路選択に活かしたいことを明確にできて良かったです。特に自分と違う意見も受け入れるという言葉が印象に残っていて自分も実践しようと思います。

・自分が発表をしたときには、緊張して周りを見ることが出来なかった。今回の発表では前々からの準備や目標設定が大切だと感じた。一人ひとりがわかりやすく見やすくパワーポイントが工夫されていて、更にそれだけに頼るのではなく、自分の言葉で考えたこと、感じたことを言語化していて素敵だった。



### 2年次 課題研究 全体中間発表会

9月18日(木)の5・6限目に、2年次生が課題研究の全体中間発表会を行いました。昨年は6つのグループに分かれての実施でしたが、今年はより多くの生徒が意見を得られるよう、10のグループでの発表としました。各ゼミから代表者3名(合計6名)が研究成果を発表しました。当日は11名の大学の先生方にお越しいただき、専門的な立場からアドバイスや講評をいただきました。



代表生徒は5分間で研究の途中経過を発表し、その後約5分間の質疑応答を行いました。質疑応答では、大学の先生方からの的確な質問に答えながら、研究をより良くするためのアドバイスに真剣に耳を傾ける姿が見られました。代表生徒以外の生徒も、自分の研究に置き換えて考えながら真剣に聴いていました。

今回の中間発表会を通じて、生徒たちは自分たちだけでは気づけなかった新しい視点をたくさん得ることができました。2年次生全員にとって、自分の研究を見つめ直し、今後の方向性を修正する貴重な機会となりました。

## 2年次 中間発表会 ゼミ代表者と研究テーマ一覧

組	番号	名前	発表テーマ
1	22	田中 春	TDLTDSの人気の秘密
2	39	米澤 優衣	オタクの「力」と「イメージ」のギャップ
3	35	山中 来輝	新一年生へのおすすめの靴を紹介
1	21	竹内 和花	分かりやすい発音記号を作る4
2	19	清水 葵	カラコンの色やデザインが与える印象の違い
6	29	間崎 美緒	流行る映画とその時代背景の関係
1	14	國貞 梢	ドラマ視聴率に現れる社会的トレンドドラマと社会の相互作用ー
3	21	長脊 広翔	無信号横断歩道の優先権の立場逆転から考えるドライバーの意識改革
4	34	安田 悠乃	須磨友が丘の生徒の読書離れについての実態とその対策
3	39	渡辺 陽菜	環境に配慮した化粧品を身近なものにするには
3	6	内野 陽菜子	若者の旅スタイルで変わる新しい“観光”のかたち
1	11	小野 愛梨	バレエ公演の観客を増やすには
3	29	美藤 優里	小学生から高校生にかけての人間関係の変化とコミュニケーション能力への影響
3	34	安永 光織	目の見えない人が安心して暮らせるように
4	37	山本 茜月	部活動や塾などの予定が多い生徒向けカレンダーをデザインする
3	7	小山田 美優	月9ドラマからみる恋愛ドラマ衰退と再構築の可能性
5	33	福井 隆之介	効果的なウォーミングアップ
6	27	福田 悠斗	雑草を効率よく減らす方法
3	17	高橋 優希	川の水質と周囲の環境の関係
5	38	宮本 蒼介	駅から学校までの道におけるエネルギー消費量の比較
6	19	中條 朔	オーロラについて
2	13	片岡 朝太郎	非利き手で箸操作を獲得するために
6	2	石井 穂乃花	じゃんけんがもたらす身体への効果とリハビリの関係
6	35	村上 柚季	身近にある「薬草」
2	3	熱田 瑠史	TikTokでお金稼ぎ
2	7	梅澤 遼	中高生のスマホ・ネット依存への改善方法は？
2	35	森 祥平	野球とバレーの関係性
3	15	柴田 芽依	愛犬の健康習慣を食の観点から考える
4	1	家田 涼那	バレーボールにおけるサーブミスが試合の流れにどのような影響を及ぼすのか
5	31	平井 幹人	バスケットボールのフリースローにおけるルーティーンの効果とは

組	番号	名前	発表テーマ
1	30	福林 佑斗	筋運動感覚残効
4	3	上河 美玲	ソフトテニス ファーストサーブ
5	13	児山 智樹	猫派犬派見分けられるか？
4	5	岡本 莉空	嫌いな食べ物を克服するには？
4	7	加藤 杏莉	応援の重要について
5	37	宮田 竜翔	体育座りは正しいか？
2	31	松田 碧生	〇脚改善前と改善後でスポーツパフォーマンスがどのように変わるのか
3	2	安倍 由菜	肌荒れと食生活の関係
3	33	宮原 瑞楓	反復横跳びの回数が多い人ほどコート上の移動(フットワーク)もはやいのか
2	1	青山 琴美	チョコレートで貧血予防はできるのか
3	5	岩崎 心美	虫歯予防の歯磨き絵本の研究
4	4	上野 紗未	ミニマトが受けた作物被害と糖度の関係性
1	35	森 穂菜	後輩にハマるバドミントン部の環境づくり
4	2	磯淵 匠	効率の良い休憩～作業効率ノリに向けて～
6	24	橋川 柚葉	世代によるしつけ、教育の違い
1	32	真下 春陽	これからの小学校の未来のために私ができること
2	10	岡 恋夏	魚嫌いに寄り添う新しい調理方法
4	38	吉田 希愛	ゴミ箱とポイ捨ての関係について
2	21	田中 由莉	バランスのいい食事～高校生の活動量に合った食事とは～
3	24	中本 葵	最適なアラーム音は
6	6	河合 陽斗	おふくろの味とは
5	2	石井 瑞希	コンボストは食品ロスの解決につながるのか
5	9	柏木 達成	須磨海岸のカサゴは季節によって食性が変わるのか
5	35	溝井 亮太	リクガメは色を認識できるのか
3	10	久保 春花	現代を生き残る商店街のみみとは？～兵庫・長田区の商店街を調査して～
5	7	大瀧 莉子	ペットがいる家庭の地震への対策方法
5	28	西山 智晴	垂水区の坂の活用法 ～ウォーキングコース × 観光で垂水区をにぎやかに～
2	24	仁木 知怜	家の中で風通しがよく、洗濯物が一番乾きやすいところはどこか
5	8	尾崎 啓介	昆虫食を体験
5	19	坪田 優莉	カメラの学習能力

### 3年次 総合的な探究の時間 実学探究

3年の「総合的な探究の時間」は2学期より「実学探究」に取り組んでいます。「実学探究」は今日的課題に焦点を当て、生徒たちが対話を通して考えを広めたり深めます。ゼミ単位(15～16名)で大きなテーマに対して事例検討や情報収集を行う授業時間と専門家による講演を組み合わせて全9回の授業を計画しています。生徒自身の在り方・生き方に関わる学びとなることを目指します。

9月8日は、「『らしさ』について考える」をテーマに3～4名の班で活発に意見交換しました。9月22日には、元アナウンサーでマナー講師の友井川泰子氏に「常識・社会性・マナー・接遇」に関する講演をしていただきました。



友井川氏の講演の様子

#### 〈生徒の感想〉

○出会って関わってくれた人によって今の自分らしさは形成されたと思いました。出会いに感謝したいです。

○「自分らしさ」をじっくり考えてみると「らしさ」は1つの要素だけではなく、ポジティブな部分やネガティブな部分などいろいろが集まって「らしさ」をつくりだしていると思いました。年を重ねたり、環境が変わったりするとまた要素が加わり、その時の「自分らしさ」になると思うので、定期的に自分をふりかえることも大切だと思いました。

○第一印象が大事なので「自分がどんな自分になりたいか、どんな自分でいたいのか」を自分で考え、変わろうとすることが大切だと思いました。また、関わる人とのコミュニケーションを大切に、自分の行動がどう周りに影響するのか想像力を働かせていきたい。

○笑顔でいることは時には言葉以上の価値があり、明るい発想やエネルギーが湧いてくるということを知りました。

○常識が基本にあって、その上にマナーがあることが知れてよかった。

○マナーは所作についてのことかと思っていたが、そうではなく、自分自身の価値を磨くことだと思った。



「らしさ」を考える ゼミ活動の様子

	日程	内容
実学探究①	9月8日(月)	【討論】 価値観と自己分析
実学探究②	9月22日(月)	【講演】 常識・社会性・マナー・接遇 講師：友井川康子 氏
実学探究③	9月29日(月)	【討論】 消費者・労働者の事例検討
実学探究④	10月6日(月)	【討論】 民事事件・刑事事件の事例検討
実学探究⑤	10月27日(月)	【講演】 社会問題の実例 講師：兵庫県警察本部警察官
実学探究⑥	11月8日(土)	【事前学習】 消費者・労働者の視点 ★★公開授業
実学探究⑦	11月17日(月)	【これからの時代を生きる】まとめの準備
実学探究⑧	12月1日(月)	【講演】 権利と義務と法律 講師：弁護士
実学探究⑨	12月15日(月)	【ふり返り】 総合学科3年間の学び



EXPO2025 One World One Planet